



▽内容 下表の通り。
 ▽会場 中央生涯学習センター
 1(中央1丁目)。
 ▽対象 市内に在住か通勤・通学している18歳以上の者。
 ▽申込 はがきまたはファクス・Eメールで、①希望講座名②郵便番号・住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号を書き、10月19日(必着)までに、〒320-0806中央1丁目1-13、中央生涯学習センター1内宇都宮市民大学事務局 FAX(632)7576 ⑥college@city.utsunomiya.tochigi.jp。一人で複数の講座の申し込み可。定員を超えた講座は抽選。結果は申込者全員に通知します。定員に満たない講座は、市外の人でも10月26日から講座開催前日まで申し込みができます。

市民大学後期講座

<p>1 マンガ制作体験Ⅱ～気軽に楽しむマンガづくり～ (文星芸術大学連携講座)</p> <p>▽内容 昨年度開催したマンガ制作体験講座の第2弾として、初歩的なマンガ制作の体験を通して、マンガに親しんでいただく講座です。初心者でも、昨年度受講していなくても大丈夫。道具もお貸しします。 ▽講師 千葉修平さん(文星芸術大学助教)。 ▽期間 11月1日～12月6日の木曜日(全5回、11月22日は除く)午前10時～正午。 ▽定員・費用 50人・2,500円。</p>	<p>2 不思議?感動!「子育て・孫育て」楽集会 (作新学院大学女子短期大学部連携講座)</p> <p>▽内容 栃木の子どもの健やかな成長には、“しなやかな心を持つ大人”のサポートが不可欠です。新米パパ・ママ、おじいちゃん・おばあちゃんの皆さん、一緒に子育て・孫育て談義をしましょう。 ▽講師 加藤千佐子さん(作新学院大学女子短期大学部教授)。 ▽期間 11月13日～12月4日の火曜日(全4回)、午前10時～正午。託児あり(欄外参照)。 ▽定員・費用 30人・2,000円。</p>
<p>3 50万都市宇都宮の行方～これからのまちと暮らし～ (宇都宮共和大学連携講座)</p> <p>▽内容 間近に人口減少社会が迫っており、宇都宮市は50万都市になったとはいえ楽観はできません。そこで、宇都宮市の行方を探るため、さまざまな観点からこれからの「まちと暮らし」を考えます。 ▽講師 里居和義さん(宇都宮共和大学教授)ほか。 ▽期間 11月20日～12月18日の火曜日(全5回)、午後6時30分～8時30分。 ▽定員・費用 50人・2,500円。</p>	<p>4 「UNESCO世界遺産活動・寺子屋運動」って知っていますか! (宇都宮ユネスコ協会連携講座)</p> <p>▽内容 UNESCO(国際連合教育科学文化機構)は、国際平和と人類の福祉を目的とした専門機関です。今回の講座は、国際理解・国際協力活動のバリエーションを提示し、各自できることから実践していただくための企画です。 ▽講師 神長善次さん(オマーン・ネパール大使歴任)ほか。 ▽期間 11月17日～平成20年2月2日の土曜日(全10回、12月29日と1月5日は除く)、午前10時～正午。 ▽定員・費用 50人・5000円。</p>
<p>5 もっと知りたい!もっと聴きたい!モーツァルト</p> <p>▽内容 日常のストレスや老いに打ち勝つための方法の一つに、音楽療法があるといわれています。数多くの音楽の中でも、モーツァルトの音楽は疲れた心と身体を癒すのに最適といわれています。そこで、モーツァルトの音楽の魅力を知り、聴くことによって、私たちの心の安らぎと豊かさを求めてみませんか。 ▽講師 辻浩美さん(日本音楽学会正会員) ▽期間 11月2日～12月21日の金曜日(全7回、11月23日は除く)午後2時～4時。 ▽定員・費用 50人・3,500円。</p>	<p>6 脳を鍛える数楽のススメ</p> <p>▽内容 最近、数学に再び取り組む人が増えています。日本古来の和算に挑戦したり、パズルを解いたり、楽しみ方は多様です。数学はさまざまな分野に応用されているのはもちろん、考える楽しさも与えてくれます。数学の面白さや不思議さを体験してみませんか。 ▽講師 佐藤健一さん(和算研究所理事長)ほか。 ▽期間 11月2日～12月21日の金曜日(全7回、11月23日は除く)午後6時～8時。 ▽定員・費用 50人・3,500円。</p>
<p>7 はじめてのとちぎ学 ～県民性の特質を知り、新しい時代への対応を探る～</p> <p>▽内容 日本列島はその複雑な地理的特性から多様な地域性を生み出しています。県都宇都宮市を持つ栃木県はそこに住む人々をどのように育み特色づけてきたのでしょうか。栃木県の県民性の特質を知り、これからの新しい時代への対応を考えてみましょう。 ▽講師 廣瀬隆人さん(地域学・地元学研究家)ほか。 ▽期間 11月2日～12月21日の金曜日(全7回、11月23日は除く)午前10時～正午。 ▽定員・費用 50人・3,500円。</p>	<p>8 マスメディアと現代社会～私たちはメディアとどう付き合っていけばよいか～</p> <p>▽内容 マスメディアから毎日発信される情報はどこまで事実なのかと、疑問をもったことはありませんか。この情報を正しく読み取るために、第1部では現場で活躍したマスコミ関係者の話を聞き、第2部ではマスメディアとは何かを学習します。 ▽講師 島崎道彦さん(キャリアカウンセラー・元産経新聞編集委員)ほか。 ▽期間 11月5日～平成20年1月7日の月曜日(全8回、12月24・31日は除く)午後2時～4時。 ▽定員・費用 30人・4,000円</p>

HP 本文中に費用などの記載がないものは、原則として無料。
 //ホームページ //Eメールアドレス

◎市民大学について ■2不思議?感動!「子育て・孫育て」楽集会には託児があります(6カ月以上の未就学児・定員30人)。託児希望者は、申込の際に「託児希望」と書き、子どもの氏名(ふりがな)と年齢を記入してください。■各講座の詳細な内容は、市ホームページまたは各生涯学習センターなどに置いてある募集パンフレットをご覧ください。☎宇都宮市民大学事務局(中央1丁目・中央生涯学習センター内) ☎(632)6331